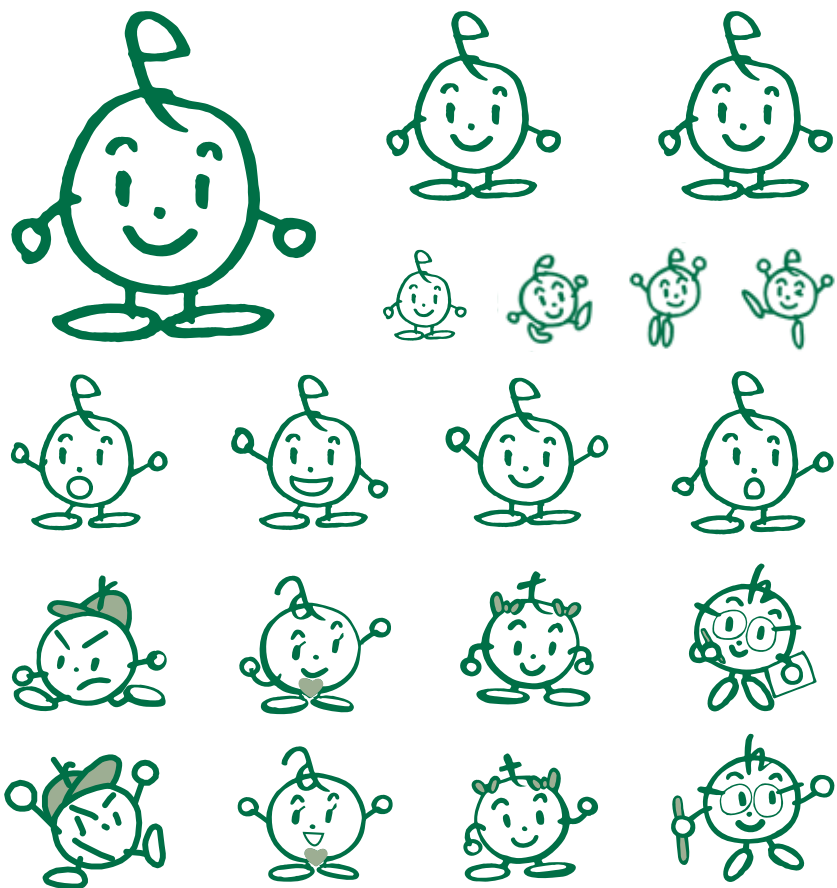


## キャラクター清刷り

こどもエコクラブに登録しているクラブがご使用になる場合には、自由にコピーしてご利用ください。

※コーディネーターが使用する場合には、申請書類が必要です。こどもエコクラブウェブサイト「サポーター・コーディネーターの方へ」のページからダウンロードして、ご記入の上、全国事務局までお送りください。



こどもエコクラブ全国事務局  
(公益財団法人日本環境協会)

〒103-0002  
東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビル9階  
TEL: 03-5643-6251 FAX: 03-5643-6250  
E-mail: j-ecoclub@eic.or.jp

こどもエコクラブウェブサイト:  
<http://www.j-ecoclub.jp/>

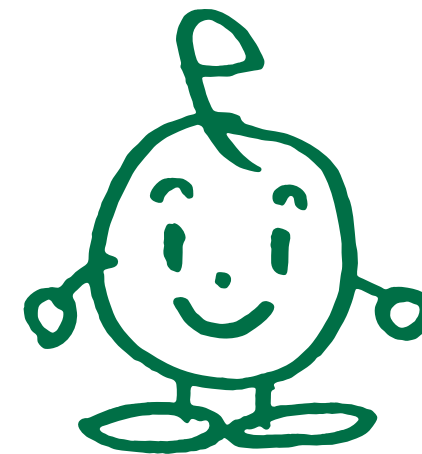


独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の  
助成を受けて作成しました。

JUNIOR ECO-CLUB

サポーター&コーディネーター

# こどもエコクラブ 応援マニュアル



応援しよう! 子どもたちの、子どもたちによる、  
子どもたちのための環境活動

2014年度版

## 応援するみなさんへ

地球温暖化をはじめとする環境問題が大きくクローズアップされ、多くの人たちにも知られるようになった約20年前、子どもたちによる環境活動や環境学習を支援する事業「こどもエコクラブ」が誕生しました。現在までに、200万人もの子どもたちがメンバーとして様々な活動に取り組んできています。

こどもエコクラブの特徴は、環境にいいことを子どもたち自身が考えて、楽しみながら実践すること。周りの大人たちは、彼らの興味や関心を上手に引き出しながら、活動のサポートをする重要な役割を担います。「そんな大変なこと、自分にはできないよ」と思われるかもしれませんが、心配はいりません。子どもたちは、旺盛な好奇心と行動する力、豊かな想像力と柔軟な思考力にあふれています。ほんの少し背中を押してあげれば、子どもたちはすぐに元気に活動を始めることでしょう。

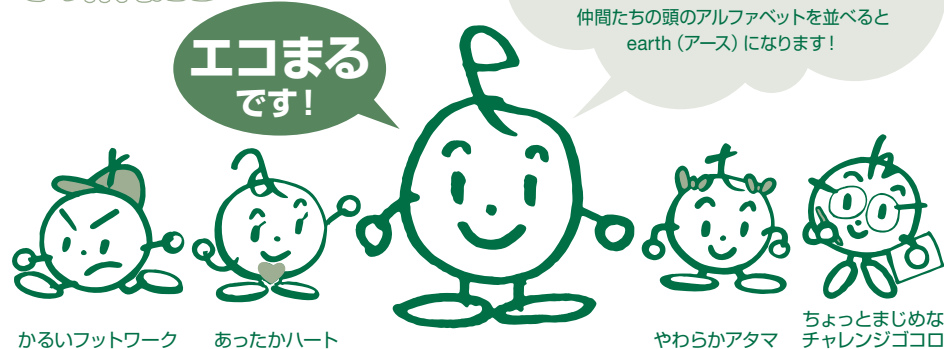
この応援マニュアルには「こどもエコクラブ」についての基本的な事項のほか、子どもたちにそうしたきっかけを与えるヒントや、活動をステップアップしていくためのコツが掲載されています。まずは子どもたちと一緒にアクションを起こしてみましょう。そして楽しみながら活動を続けていく中で、子どもたちの成長を身近に感じられるとともに、私たち大人も子どもたちから刺激を受け、学び、変わっていくことを実感できると思います。

未来を生きる子どもたちが、希望に満ちた社会の姿を思い描きその実現に向けて歩み続けることができるよう、「こどもエコクラブ」の仲間としてともに活動していきましょう！

## もくじ

一年間の活動の流れ	4
活動の基本	6
ウェブサイト、メールインフォメーション	8
活動のヒント	10
こどもエコクラブを支える力	12
活動中の事故について	15
わたしたちの目標	16
ちょっとした心得	18
支援のお願い	20
パートナー企業・団体一覧	22

### こどもエコクラブ イメージキャラクターと その仲間たち



かるいフットワーク あったかハート

やわらかアタマ ちょっとまじめな  
チャレンジゴコロ



# 一年間の活動の流れ

## 1 全国事務局で実施する活動

### 活動フォトコンテスト

元気な活動の様子や子どもたちの環境への思いを、多くの人に写真でわかりやすく伝えることを目的に年間通して実施します。受賞したクラブには、活動にも役立つステキな賞品が贈られます。



### 地域交流会

こどもエコクラブが地域単位で集まり、日頃の活動を報告しあったり、一緒にプログラムを体験したりして交流を深めます。今年度は、8月に鳥取県で中国地方の交流会などを開催する予定です。

### こどもエコクラブ&ESDフォーラム

「持続可能な開発のための教育 (ESD)」をテーマに、こどもエコクラブと海外の子どもたちが日頃の取組の成果や課題、展望を発表し合い、友好を深めるイベントを、8月に愛知県名古屋市と岡山県岡山市において開催します。



### 壁新聞・絵日記の募集

こどもエコクラブとしてがんばってきた活動を模造紙1枚にまとめた壁新聞と、一番思い出に残った活動や伝えたいことをかいた絵日記を募集します。感じたことをふりかえり、新たな発見を得る機会になるとともに、有識者のアドバイスにより活動のさらなる充実・発展につながります。応募いただいたクラブの中から47都道府県から各1クラブが、全国フェスティバルの代表として選出されます。

### 全国フェスティバル

3月末に1年の活動の締めくくりとして、全国からこどもエコクラブのメンバーが集まって交流します。壁新聞や絵日記をもとに自分たちの活動を紹介しあったり、企業・団体が行う環境への取組について話を聞いたりします。また、最も印象に残った活動をしたクラブに贈られる「こどもエコクラブ大賞」を、参加した子どもたち自身で決定します。

## 2 年間スケジュール

4月	登録受付開始
5月	活動フォトコンテスト開始 (3期に分けて実施)
6月	
7月	
8月	こどもエコクラブ中国地方交流会 (鳥取県)
9月	
10月	壁新聞・絵日記募集開始
11月	アースレンジャー認定証受付開始
12月	
1月	壁新聞・絵日記募集締め切り
2月	
3月	全国フェスティバル

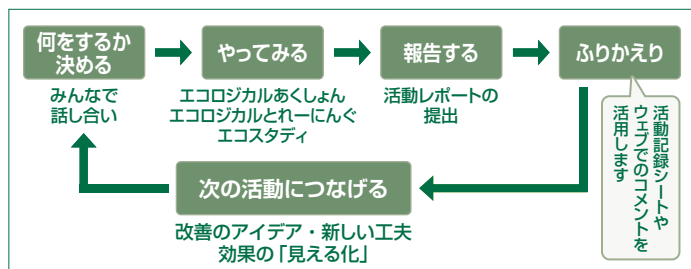
各地域事務局でも様々なイベント・交流会を開催しています。こどもエコクラブウェブサイトには、随時最新情報を掲載していますので、こまめにチェックしましょう!

<http://www.j-ecoclub.jp/>



# 活動の基本

こどもエコクラブの活動は、基本的に右図のような流れで進みます。ここでは、その流れについて具体的に説明します。



## 1 活動のツール=こどもエコクラブ手帳

登録時にお届けする「こどもエコクラブ手帳」はメンバーの証（あかし）です。活動の際には必ず持ち歩きましょう。中には、一年間の目標やスケジュールが書けるようになっていて、一年の活動予定をクラブで話し合っ決めてもいいですね。

「エコログ（活動記録シート）」は、1回ごとの活動を日記形式で記録するページです。後でふりかえることによって、新しい発見があったり課題が見つかったりして、意欲の向上につながり、楽しく活動を続けることができます。活動の内容だけでなく、気づいたことや感想、疑問に思ったことなども可能な限り残しましょう。

## 2 活動の基本

### エコロジカルあくしょん

こどもエコクラブの基本となる活動。子どもたち自身が自分たちでやりたいことを考えて、自由に行う活動のことです。子どもが一人でできること、家の人たちと協力してできること、学校やクラブの仲間たちと協力してできることなど、メンバーで相談しながら内容を決めて、実際にやってみることが大切です。

### エコロジカルとれーにんぐ

誰でも簡単に取り組める環境活動プログラムです。自然・いきもの・水・くらし・まち・空気の6分野、全部で22のプログラムが、ウェブサイトに掲載されています。いろいろなことに取り組んでみたいクラブや、何をやったらいいか悩んでいるクラブは、この中から関心のあるものを選んでチャレンジしてみましょう。

### エコスタディ

指導者用マニュアルとワークシートがセットになったプログラムです。学校の先生が授業で使用することを想定していますが、家族や、地域で活動するサポーター・コーディネーターも自由に活用できる内容です。自然や暮らしなどの多様なテーマで11のプログラムがウェブサイトからダウンロードできます。目安となる対象年齢が設定されていますので、メンバーの年齢層に合わせてご利用ください。

## 3 活動報告のしかた

クラブで活動したら、活動報告を行いましょう。「あくしょん」「とれーにんぐ」「エコスタディ」のほか、企業や自治体の環境イベントへの参加、自然観察、地域のごみ拾い、家庭での省エネなど、どんな活動でもOKです。地域性のあるものや自分たちらしさが出ているものなど、楽しかった活動の写真などを添えて、どんどん報告してください！

### ウェブサイトで！

ウェブサイトに必要事項を入力・送信するだけで、クラブのページができ、簡単に活動報告ができるとともに、活動の記録も残すことができます。また、送信いただいた報告は、内容を全国事務局で確認後、順次サイトに掲載いたします（掲載を希望するクラブのみ）。報告してくれたクラブには、アーススタンプが自動配信されますので、参加メンバー分をコピーして子どもたちにお配りください。



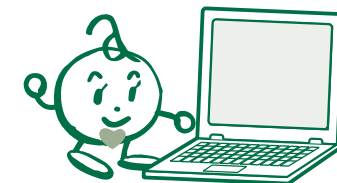
### 報告するとこんないいコト！

- 1 ウェブサイトで報告された活動報告に対しては、環境カウンセラー等の有識者からなる「こどもエコクラブ応援団」から、今後の活動の発展・充実に役立つコメントやアドバイス「エールメッセージ」が届きます！
- 2 活動報告に添付する写真にチェックするだけで、ステキな賞品がもらえる「クラブ活動フォトコンテスト」に応募することができます！

※活動報告の確認に2～3日かかる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

### コーディネーターの方へ

自治体でのこどもエコクラブ関連イベント実施の報告もお待ちしております。



こどもエコクラブ「みんなの活動レポート」 <http://www.j-ecoclub.jp/ecoreport/>

### FAXや郵送で！

ウェブサイト「サポーター・コーディネーターの方へ」(<http://www.j-ecoclub.jp/info/>)より「活動報告用紙 (Word)」をダウンロード・記入し、地方事務局（こどもエコクラブの窓口を開設している地方自治体）または全国事務局までお送りください。アーススタンプをお送りいたします。

※お送りいただいたご報告やお写真は返却いたしません。

※郵送での報告に対しては「エールメッセージ」は届きません。何卒ご了承ください。

## 4 アースレンジャーを目指そう

活動報告をすると、アーススタンプがもらえます。もらったスタンプは手帳の該当ページに集めていきましょう。**1年間の活動でアーススタンプを5個集めると「アースレンジャー認定証」がもらえます。**ぜひ、みんなで地球を守る「アースレンジャー」を目指しましょう！また、こどもエコクラブの活動を継続して3年間行くと「銀バッジ」、6年間行くと「金バッジ」がもらえます。

「アースレンジャー」、「金・銀バッジ」を目指すことや子どもたちの活動を褒めてあげることが、継続意欲の向上につながります。活動を続けるきっかけとしてぜひ活用ください。



(イメージ)

## コーディネーターの方へ

全国事務局では、ウェブサイトを通じてクラブの活動報告を受け付け、アーススタンプをE-mailでクラブに配信するとともに、活動報告があった旨を、該当するコーディネーターの方にメールにてお知らせいたします。

なお、管下クラブからの活動報告が直接コーディネーターに届いた場合は、以下の通りご対応ください。

### ●手帳に記載された子どもからの活動記録の場合

アーススタンプをそれぞれの手帳に押印して、サポーターにご返却ください。

### ●活動記録用紙による、サポーターからの報告の場合

活動に参加したメンバーの人数分のスタンプをコピー用紙等に押印して、サポーターにご返却ください。

子どもたちの活動に対する充実したサポートのために、クラブからの活動報告は大変貴重です。活動報告が届いたときには、必ず全国事務局にFAXやE-mail等でお送りください。

※アーススタンプをお持ちでないコーディネーターの方は、全国事務局までご連絡ください。

## ウェブサイトやメールで情報収集しよう

### ウェブサイト <http://www.j-ecoclub.jp/>

こどもエコクラブの最新情報、エコロジカルとれーにんぐ、エコスタディ等のプログラム、全国事務局への報告や連絡等に用いる各種様式を提供しています。全国のこどもエコクラブのメンバー・サポーター・コーディネーターの方々にご活用いただける情報の掲載はもちろん、各地で行われている子どもたちのユニークな活動を広く一般の方々にアピールすることによって、環境活動の輪を広める役割も担っています。

### ◎主なコンテンツ

#### ① みんなのエコロジカルあくしょん ～活動レポート～

全国各地のクラブの活動報告(P.7参照)を紹介しています。簡単に取り組めるものから、地域の大人たちを巻き込んだ本格的なものまで、様々な活動が掲載されています。自分たちの活動のヒントになるものがきっと見つかりますので、ぜひご覧ください！

#### ② イベント情報

各地で行われる環境イベントや、全国事務局が主催するイベントの情報を随時掲載しています。お住まいの地域のイベント情報もあるかも!? 要チェック!!

※掲載を希望するイベントの情報もお待ちしています！全国事務局までご連絡ください。

### コーディネーターの方へ

子どもたちの活動をともに盛り上げていくために、貴自治体の環境関連サイトや子ども向けのサイトとのリンクをお願いいたします。リンクしていただける場合には、下記メールアドレスまでご連絡ください。  
kodomoecco@asahi-net.email.ne.jp



③ サポーター・コーディネーターの方へ  
クラブの人数や連絡先等が変わったときに提出する「変更・解散届」、ミーティング記録シートや取材メモなどの活動時に使用するツールなど、事業全般にかかる各種様式は、すべてこのページからダウンロードできます。

④ 各種プログラム  
エコロジカルとれーにんぐ、エコスタディのほか、楽しいクイズやマンガなどを紹介しています。おもしろそうなものが見つかったら、Let's try!!

⑤ お知らせ  
全国のサポーター・コーディネーターのみなさんの熱心な取り組みや、こどもエコクラブに対する思いなどを取材した「リアルヴォイス」、壁新聞に対して師範からの愛あるゴシドウがもらえる「壁新聞道場!」など、必見コーナーが盛りだくさん。  
※このほか、フェイスブックやツイッターでも情報発信を行っています。ぜひ「いいね!」とフォローをお願いします!!

## メールインフォメーション

### ① サポーターメールインフォメーション

全国のイベントや活動に役立つ情報等を月2回、全国事務局からE-mailで提供いたします。登録用紙に記載された代表サポーターのほか、配信を希望する方にお送りします。配信希望及び配信停止のご連絡は、タイトルを「サポーターメールインフォメーション配信希望/停止」のいずれかとし、下記メールアドレスまで送信してください。

kodomoecco@asahi-net.email.ne.jp

### ② コーディネーターメールインフォメーション

コーディネーターの方々へ、こどもエコクラブに関する大切なお知らせやイベント情報、管下クラブの登録状況などの情報を、登録されたアドレスに随時発信しています。

※コーディネーター（こどもエコクラブの都道府県・市区町村担当者）を対象としているため、サポーターは登録できません。ご了承ください。

#### ●追加・変更するには

メールのタイトルに「登録アドレス追加・変更」、本文に「自治体名」「担当者名」と変更前・変更後のアドレスを記入して、下記メールアドレスまで送信してください。

#### ●登録を解除するには

メールのアドレスに「登録アドレス解除」、本文に「自治体名」「担当者名」を記入して、下記メールアドレスまで送信してください。

kodomoecco@asahi-net.email.ne.jp

※①、②とも、外部メールをブロックされている場合や、正しいアドレスをご連絡いただいていない場合には、メールが届きませんので必ずご確認ください。

# 活動のヒント

「こどもエコクラブに登録したけど、何をやったらいいのかわからない…」、「自分が環境のことをよく知らないから、レベルの高い活動はとてできないなあ…」とお悩みのみなさん、大丈夫です！以下のヒントを参考に、無理なくできそうなことから始めてみましょう。

## 1 活動の目標を立てよう

みんなで話し合っ、一年間のこどもエコクラブの活動の目標を決めましょう。一年目のクラブの場合、自分たちだけで実行可能なものにするのがよいと思います。一年後にふりかえって、達成できたかどうかのチェックもできるといいですね。



## 2 環境イベントに参加しよう

夏休みなどの長期休暇には、自治体が自然観察会や工作教室など子ども向けの体験イベントを多く開催しているほか、6月の環境月間などに大きな環境イベントを実施しているところもあります。お住まいの自治体の広報紙やウェブサイトをチェックしてみてください。地域別にイベント情報が検索できる以下のサイトも参考になりますよ。

- ◎自然大好きクラブ <http://www.env.go.jp/nature/nats/>
- ◎環境らしんばん <http://www.geoc.jp/rashinban/>
- ◎環境goo <http://eco.goo.ne.jp/events/>
- ◎EIC ネット <http://www.eic.or.jp/event/?gmenu=1>

▶学校で…

## 3 節電

教室の照明をこまめに消すなど、電気の節約に取り組みます。ポスターを作って呼びかけてもいいですね。活動の効果も簡単に調べることができます。

## 4 緑のカーテン

ゴーヤ、アサガオ、ヘチマなどを育てて、夏の日差しをさえぎる「緑のカーテン」づくりに挑戦！温度の違いを比較すると効果がよくわかります。ゴーヤは、実がなったらクッキングにも。



## 5 校庭・プールのいきもの観察

校庭の樹木や花壇にいる虫やいきものを観察してみましょう。掃除する前のプールではヤゴや水生生物が見られるかもしれませんよ。可能ならば、近くの公園や河原まで出かけてみると、もっといろいろないきものに出会うことができます。



▶家庭で…

## 6 省エネ

冷蔵庫の開け閉めを素早く、照明やテレビ等のごまめなON/OFF、歯磨きの時に蛇口を閉める、など、生活の中でできる省エネがいろいろなところで紹介されています。家族でこれだけは必ず！というものを決めて、実行してみましょう！

## 7 クッキング

旬の素材や地域の特産品を使った料理をつくって食べてみます。郷土料理にチャレンジしてみるのもおもしろそう。普段食べているものがどこから来ているのか調べたりすると、さらに興味が広がります。



## 8 リサイクル工作

牛乳パック、ペットボトル、アルミ缶、新聞紙など、リサイクルに出す前にいろいろ作って遊んじゃいましょう。ヒントが欲しいときは「リサイクル工作」でインターネット検索すると、参考になるサイトがたくさん出てきます。

## 9 散歩

近くの公園までのいつものお散歩も、立派なエコ活動になります。道端の草花や近所の庭木、鳥や虫などに目を向けてみましょう。季節による変化はもちろん、雨の日にはまた違った発見がありますよ。

※写真はクラブ活動フォトコンテストの応募作品です。



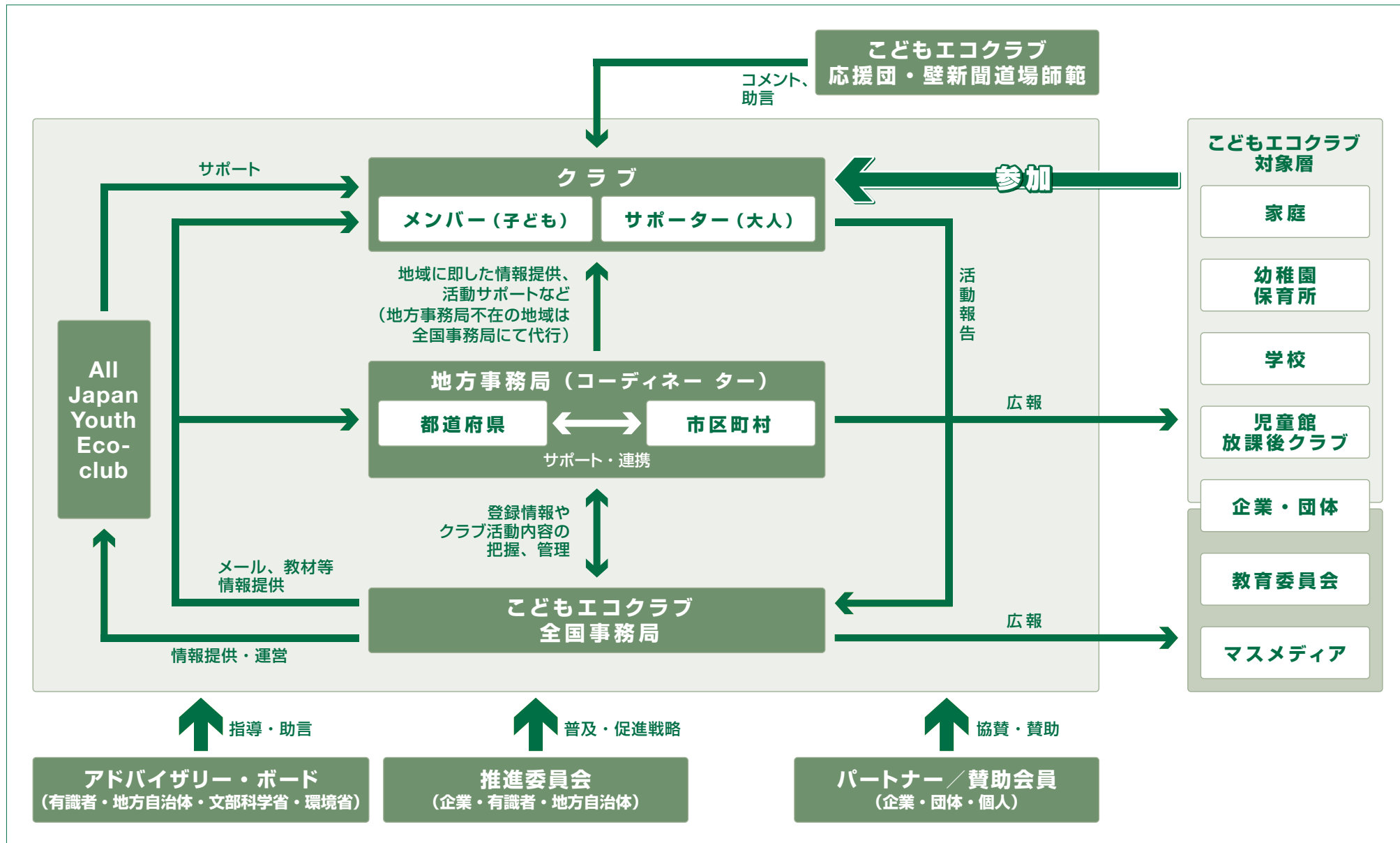


# こどもエコクラブを支える力

こどもエコクラブの運営には多くの人たちが関わり、全国のクラブの活動を支えています。

## 1 サポーター

こどもエコクラブに登録した各クラブの子どもたちを直接応援する大人の方々のことです。子どもたちと一緒に活動するとともに、必要に応じて子どもたちの活動へのアドバイス、活動・仲間づくりのサポート、全国事務局やコーディネーターとのやり取りなどを行います。一つのクラブに何人いても構いません。高校生・大学生も大歓迎です（代表サポーターのみ、成人の方に限ります）。



## 2 地方事務局（コーディネーター）

子どもエコクラブの子どもたちを応援し、都道府県や市区町村に窓口を設置している地方自治体を「地方事務局」、その担当者の方を「コーディネーター」と称しています。

コーディネーターは、子どもエコクラブの紹介や登録の呼びかけ、クラブへの情報提供を行います。また地域によっては、登録・変更解散届や活動報告の受付等でクラブとの積極的なコミュニケーションを図ったり、交流会・発表会の開催やクラブへの表彰等を通じて地域に根ざした活動ができるよう応援したりしています。

※各地域の地方事務局は、ウェブサイトに掲載しています。

## 3 子どもエコクラブ応援団・壁新聞道場師範

環境カウンセラー等の資格をもつ、環境保全活動や環境学習の専門家。各クラブの活動レポートや壁新聞に対して、コメントや今後の活動の発展・充実に役立つアドバイスを下さる頼もしい存在で、クラブのステップアップを強力にサポートします。

## 4 All Japan Youth Eco-club

子どもエコクラブのOB・OGを中心とした若い世代のネットワークです。メンバーの子どもたちと年齢が近く、経験豊富な頼れるお兄さん、お姉さんたちが、様々な形でクラブの活動を応援してくれます。

## 5 アドバイザリー・ボード、推進委員会

子どもエコクラブの運営方針や、普及・事業効果促進のための方策などについて検討・助言をいただく組織で、国（環境省、文部科学省）、地方自治体、有識者、企業の方々で構成されています。

## 6 パートナー（企業・団体）

子どもエコクラブで活動する子どもたちを応援する企業・団体のことです。事業の趣旨に賛同し協賛いただいているほか、広報等を通じて事業の普及にもご協力をいただいています。

## 7 賛助会員（個人）

同じく子どもエコクラブの趣旨に賛同し、個人として寄附をいただいている方々です。

## 8 全国事務局

子どもエコクラブ事業全体の運営・管理を行っています。活動に使用するツールやプログラムの作成、交流会等イベントの企画・実施、各種情報の提供など、サポーターやコーディネーターと連携して子どもたちの環境活動を支援します。また、多くの子どもたちに環境活動が広がるよう、事業の広報・普及に注力するほか、事業の安定的な継続に必要な資金の調達も行います。



# 活動中の事故について

### 賠償責任保険への加入

子どもエコクラブに登録したクラブを対象に、全国事務局で賠償責任保険に加入しています。子どもエコクラブに登録すると、自動的に保険の対象となります。自己責任のケガや病気が対象となりませんのでご注意ください。

### 保険の内容

クラブ主催の活動（行事）中にサポーター等の運営・管理上のミスにより、第三者に損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合に保険金が支払われます。

例) 活動中に、メンバーが第三者の民家の垣根を壊して法律上の賠償責任を負った。

### 補償内容と限度額

対人：1人あたり1,000万円、1事故あたり1,000万円（自己負担額1千円）

対物：1事故あたり300万円（自己負担額1千円）

### 支払われる項目

被害者に支払う損害賠償金

応急手当の費用、裁判費用、弁護士費用など

### 傷害保険など

上記のとおり、自己責任によるクラブの活動中のケガについては、補償の対象となりません。別途傷害保険等に加入することをお勧めします。損害保険会社の「傷害保険」のほか各種共済等でも補償を受けられます。低廉な保険料の「スポーツ安全保険」は、子どもエコクラブの活動中の事故も対象とする旨を確認しています。

例) スポーツ安全保険

スポーツ安全協会または下記照会先までお問い合わせください。サポーターを含む5人以上のグループ単位で申し込みができます。

保険の内容：加入者（子ども・サポーター）が活動中に被った傷害及び損害賠償責任が対象

補償内容：加入者の死亡2,000万円（子ども）、1,000～2,000万円（サポーター、加入区分による）等

保険期間：4月1日から翌年3月31日まで（掛け金振込翌日から有効）

保険料（掛け金）：年間一人あたり800円（子ども）、800～1,300円（サポーター）

※「子ども」は、中学生以下の生徒・児童・幼児です。高校生のメンバーは、保険上の扱いはサポーターと同じになります。

スポーツ安全協会URL：<http://www.sportsanzen.org/index.html>

三井住友海上火災保険株式会社 公務開発部営業第二課 子どもエコクラブ担当

電話：03-3259-4061



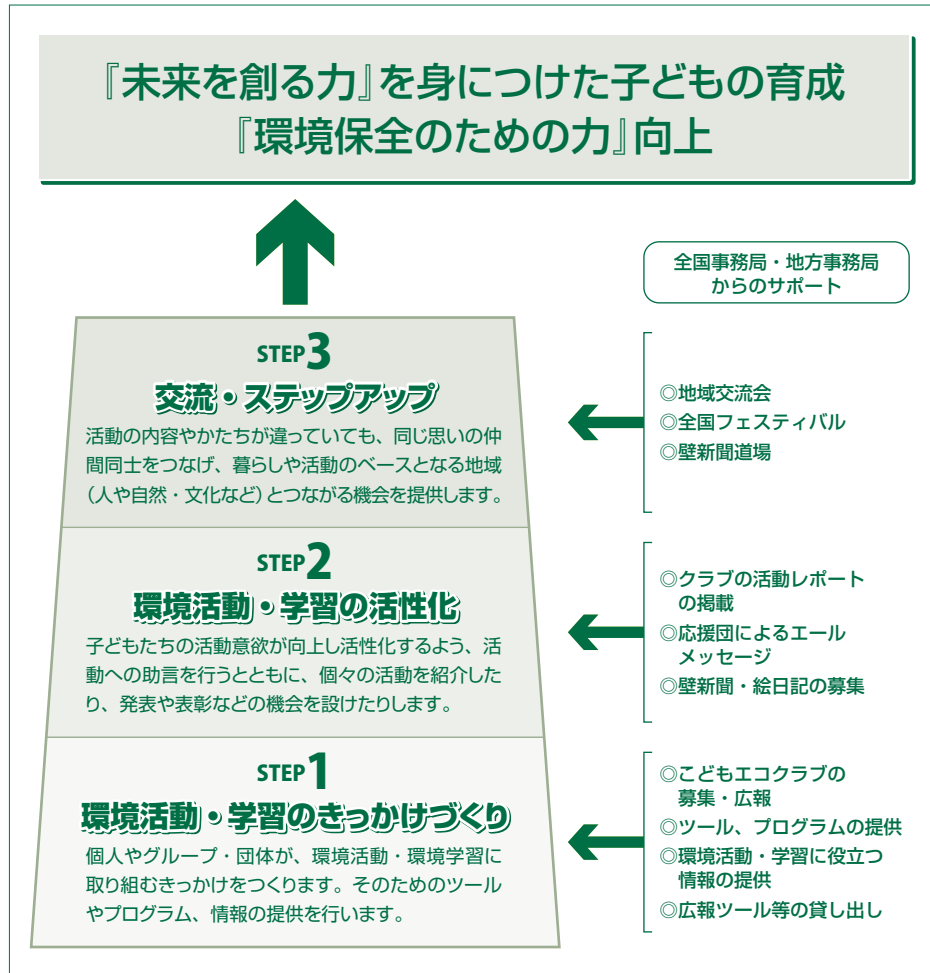


# わたしたちの目標

私たちは、「こどもエコクラブ」という事業を通じて次の二つのことを達成し、持続可能な社会づくりに貢献したいと考えています。

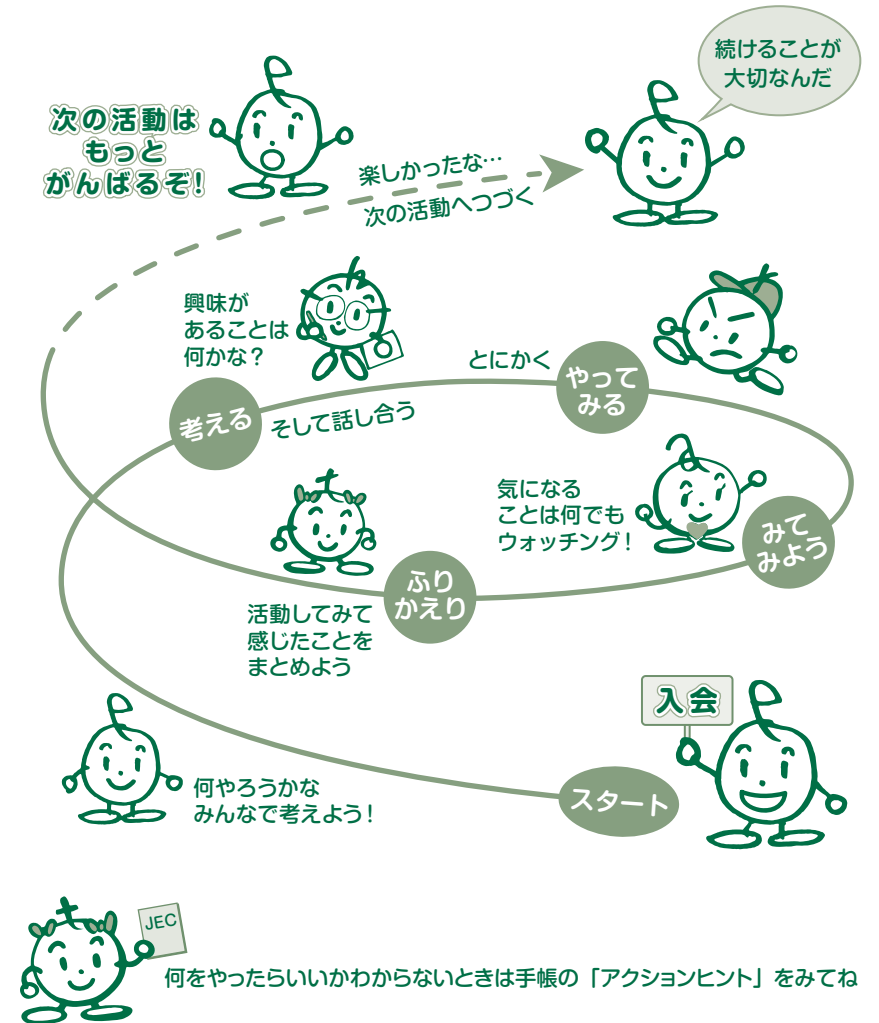
- 子どもたちの自主性を大切に、様々な可能性を引き出しながら環境を大切に作る心と行動力を育み、「未来を創る力」を身につけた子どもを育てること。
- 周囲の大人や地域の多様な主体が参加して、子どもたちをサポートしながら多彩な環境活動の輪を広げ、「環境保全のための力」を高めていくこと。

ここまで述べてきた事業内容を、この目標に関連づけてあらためて整理すると、以下のようになります。



## 活動のステップアップのために

6ページの図にあるように、こどもエコクラブは1回限りの活動ではなく、そこから学んだことを次に活かすことで、クラブの活動が活性化し活動内容が発展するなど、それぞれのクラブがステップアップしていくことを目指しています。そのために欠かせないのが「ふりかえり」です。活動や体験で感じたこと、考えたことを必ず手帳の活動記録ページに書かせるようにしましょう(最初は短くても構いません)。書けた子どもはまず褒めてやり、できれば一言添えてあげてください。そうすることが、新たな課題の発見と次の活動に向けた意欲につながります。これらを繰り返し、続けていくことで、子どもたちは自然に、自ら考え、学び、仲間と対話し、行動する力を身につけていくでしょう。





## ちょっとした心得

### 子どもたちの、子どもたちによる、子どもたちのための環境活動

こどもエコクラブの活動が、子どもたちにとって楽しくてためになり、続けていくに値するものであるためには、大人の適切なアドバイスやサポートが必要です。しかし、つつい張り切ってしまうと、

- 子どもは形式的に、あるいはいやいや参加するだけ。
- 子どもたちはお客さんとして招かれ、言われたとおり動くだけ。
- 大人が口を出し過ぎて、子どもたちの自主的、自発的な活動をゆがめてしまう。

という状態に陥ることもありがちです。これでは、いくらたくさん子どもたちが登録したとしても、本来の目的を達成することはできません。何といても、子どもたちが自主的に活動に取り組むことがいっばん。大人の手が加わらないほど、理想のクラブであるともいえます。そのためには、子どもたちの様子を見ながら、大人の出番を見極めることが必要です。

そこで、クラブを「子どもたちの、子どもたちによる、子どもたちのための環境活動」として、上手に応援していくにあたっての、ちょっとした心得を整理しておきましょう。



### 心得その1

## クラブの活動は、子どもたちの興味、関心、欲求から生まれてほしい

人から与えられたものではなく、自分たちの興味、関心、欲求から生まれたものだからこそ、自分たちのこととして自主的・主体的に活動をやってみよう、続けていこうという気持ちになるものです。こどもエコクラブで紹介しているプログラムや、環境イベントなどはそのきっかけとして役に立ちます。活動を通じて子どもたちの「なぜ？」や「どうして？」を、うまく引き出してあげてください。

また、時として子どもたちの思いは、単なる思いつきだったり、偏りがあったり、大切なことを気づかずにいるということもあります。それぞれの子どもたちの思いを尊重しつつも、「こんな考え方もあるよ」とか「別の立場の人だったらどう思うかな？」などの、見方を変えるきっかけを与えてみましょう。

### 心得その2

## クラブの活動は、子どもたち自身の創意・工夫で創り上げてほしい

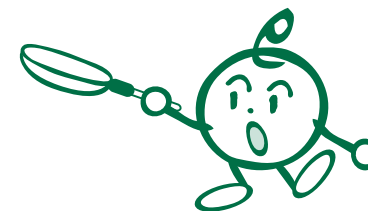
子どもたちは、いろいろな意味で未熟な存在かもしれませんが、しかし、大人もびっくりするような感性や知識、行動力を備えています。「三人寄れば文殊の知恵」、「十人十色」…メンバーひとりひとりの持つ思いや能力が十分に発揮できれば、いきいきした活動が生まれることでしょう。安易に答えや解決策を与えるのではなくヒントを出すにとどめ、まずは自分たちで考えたり、話し合ったりさせてください。私たちは、もっと子どもたちの可能性を信頼してもよいのではないのでしょうか。

### 心得その3

## クラブの活動は、結果も大切だけど、それまでの過程を大切にしてほしい

「参加した人数は?」、「集めた空き缶の数は?」一場合によってはその結果だけがとりあげられがちです。結果がよいに越したことはありませんが、それよりも大切なことは、そこに至るまでのみんなの関わりや努力です。話し合ったり、役割を分担したり、準備したり、協力したり…。「きつと失敗するだろうな」と思っても、子どもたち自身が決めたことであれば、まずはやらせてみてください(明らかに危険なことや、周囲に迷惑をかけるようなことは別ですが)。その体験から学び、考えたことは、すんなり成功したときよりもずっと深く、自分の身につくはずですよ。

これらの心得を胸に、私たち大人も子どもたちと一緒に楽しみ、学び、行動することで、クラブの活動は一層充実したものになります。そしてその活動の輪はクラブを超えて、地域全体に広がっていくでしょう。



# 支援のお願い

平成7年度に環境省事業として始まったこどもエコクラブは、平成23年度より日本環境協会の自主事業として、企業・団体、個人等の寄附・協賛金をいただきながら運営しています。

子どもたちの「未来を創る力」を育み、多様な主体による環境活動の環を広げて「環境保全のための力」を高めるこどもエコクラブの取組に、ぜひ多くの方々に関わっていただきたいと思います。みなさまのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

## 事業への寄附

下記の口座へお振り込みください。領収証の送付（確定申告時に必要です）・ウェブサイトへのご芳名記載を希望される場合には、所定の寄附申込書（ウェブサイトよりダウンロードできます）に必要事項をご記入のうえ、全国事務局（公益財団法人日本環境協会）までメール、FAXまたは郵送にてお送りください。

※ご寄附については、弊協会寄附金取扱規定に基づき実施いたします。

### 振込先

銀行名 : 三井住友銀行 日比谷支店  
 口座番号 : 3446646  
 口座名 : 財)日本環境協会 ザイ)ニホンカンキョウキョウカイ  
 住所 : 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビル9階

## 賛助会員（個人）

こどもエコクラブの活動を継続的に支えていくため、賛助会員を募集しています。

### ◎会員特典

- ・お住まいの地域のこどもエコクラブの活動などの情報をお送りします。
- ・事業に関連する行事などの情報をご案内いたします。
- ・こどもエコクラブのウェブサイトには会員名を記載します（ご希望の場合）。
- ・事業報告書及び全国フェスティバル報告書（年1回）をお送りします。

### ◎入会方法

賛助会員申込書（ウェブサイトよりダウンロードできます）に必要事項をご記入のうえ、メール、FAX または郵送にてお申し込みください。折り返し全国事務局よりご案内をお送りします。

◎年会費 ※登録期間は賛助会員規約に基づきます。

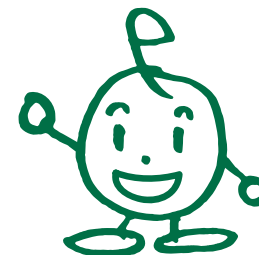
一口1万円

### ◆寄附金控除について

日本環境協会は、内閣総理大臣より公益財団法人の認定を受けているため、こどもエコクラブへの寄附及び会費には、特定公益増進法人としての税制上の優遇措置が受けられます。個人の場合、確定申告をすることにより、2,000円を超える寄附額の40%（自治体によっては、住民税と合わせて最大50%）が所得税額より控除されます。詳しくは弊協会ウェブサイト (<https://www.jeas.or.jp/donation/tax.html>) をご覧ください。

## エコまるグッズの販売

イメージキャラクター「エコまる」がデザインされたオリジナルグッズをウェブサイトで販売しています。クラブのシンボルや、がんばったメンバーへのごほうびとして、ぜひお買い求めください！



### ◎申込方法

①エコまるグッズ注文書（ウェブサイトよりダウンロードできます）にご希望のグッズをご記入のうえ、全国事務局までお送りいただくとともに、料金を下記口座にお振り込みください。

※振込手数料については、ご購入者様にてご負担ください。

### ゆうちょ銀行にてお振込の場合

口座番号 : 00140-6-0553191  
 口座名 : こどもエコクラブ全国事務局（コドモエコクラブゼンコクジムキョク）

### 他の金融機関にてお振込の場合

銀行名 : ゆうちょ銀行 〇一九（ゼロイチキョウ）店  
 預金種目 : 当座  
 口座番号 : 0553191  
 口座名 : こどもエコクラブ全国事務局（コドモエコクラブゼンコクジムキョク）

②全国事務局にてご入金を確認した後、2週間以内に発送いたします。2週間以上経ってもお手元に届かない場合には、大変お手数ですが全国事務局までご連絡ください。

### ◎ご注意

- ・領収証が必要な場合は、注文時に全国事務局までお申し出ください。
- ・グッズが届くまで、注文書をお手元に控えておいてください。
- ・お客様の都合によるグッズの返品・交換は、お受けいたしかねます。
- ・グッズの管理については十分注意しておりますが、万が一「不良品」が届いた場合には全国事務局までご連絡ください。早急に対応させていただきます。

## 書き損じハガキの送付

年賀状や暑中見舞いなどで、書き間違えたり余ったりしたハガキ（郵便ハガキ、未投函のもの）を全国事務局までお送りください。子どもたちにツール等を送る発送費として活用させていただきます。

※送付に際し、ハガキの中の個人情報にあたる部分については、お手数ですが予め油性ペンなどで塗りつぶしていただきますようお願いいたします（料額印面を汚さないようご注意ください!）。



## パートナー企業・団体一覧

こどもエコクラブの趣旨に賛同し、事業全般にご支援をいただいているパートナー企業・団体のみなさまです。

アライアンス	トヨタ自動車
イトーキ	ナムコ
エフピコ	ニコン
関電工	西日本ビル代行
キッズステーション	西原衛生工業所
きんでん	日本アロマ環境協会
コカ・コーラウエスト	日本容器包装リサイクル協会
コカ・コーラ教育・環境財団	文化シャッター
清水建設	ベネッセコーポレーション
総合ハウジングサービス	三井化学
高砂熱学工業	三井化学チビットワンコイン
高杉製薬	三井住友海上火災保険
チェンジフィールド	三井住友銀行
東京国際フォーラム	三井不動産
東京建物	三菱地所
東京都民銀行	三菱電機
東芝	山田養蜂場
東洋ライス	龍角散

【後援】  
環境省

(2014年3月現在)



## センス・オブ・ワンダー

子どもたちの世界は、いつも生き生きとして新鮮で美しく、

驚きと感激にみちあふれています。

残念なことに、わたしたちの多くは大人になるまえに澄み切った洞察力や、

美しいもの、畏敬すべきものへの直観力をにぶらせ、

あるときはまったく失ってしまいます。

もしもわたしが、すべての子どもの成長を見守る善良な妖精に

話しかける力をもっているとしたら、

世界中の子どもに、生涯消えることのない

「センス・オブ・ワンダー＝神秘さや不思議さに目を見はる感性」

を授けてほしいとたのむでしょう。

この感性は、やがて大人になるとやってくる倦怠と幻滅、

わたしたちが自然という力の源泉から遠ざかること、

つまらない人工的なものに夢中になることなどに対する、

かわらぬ解毒剤になるのです。

妖精の力にたよらないで、生まれつきそなわっている子どもの

「センス・オブ・ワンダー」をいつも新鮮にたもちつづけるためには、

わたしたちが住んでいる世界のよろこび、感激、神秘などを

子どもといっしょに再発見し、感動を分かち合ってくれる大人が、

すくなくともひとり、そばにいる必要があります。

レイチェル・カーソン「センス・オブ・ワンダー」(上遠恵子=訳)